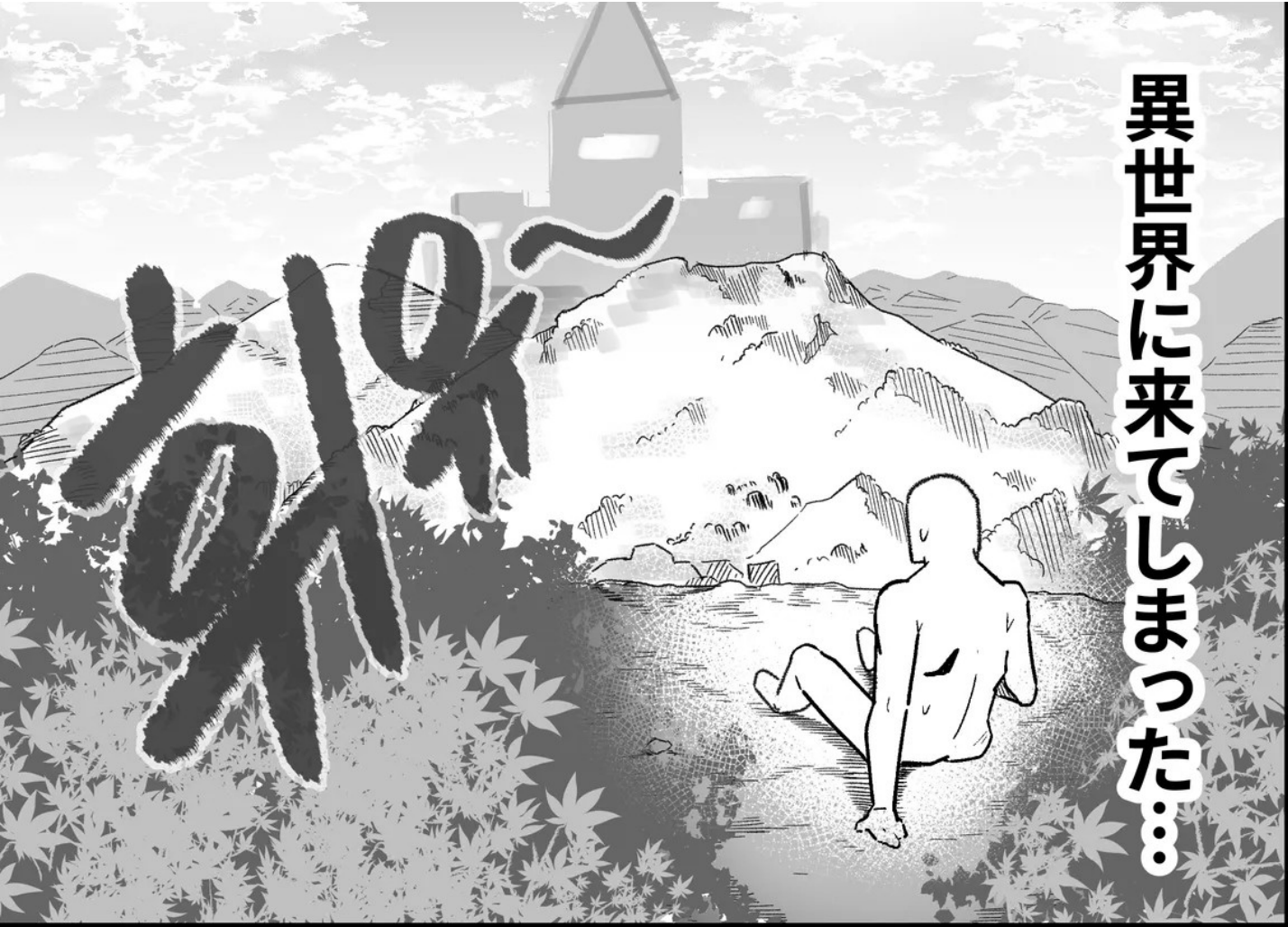


異世界セックスライフ



MADE BY BOOLE

異世界に来てしまった…



トラックに
ぶつかってこう
なっちゃったのか？

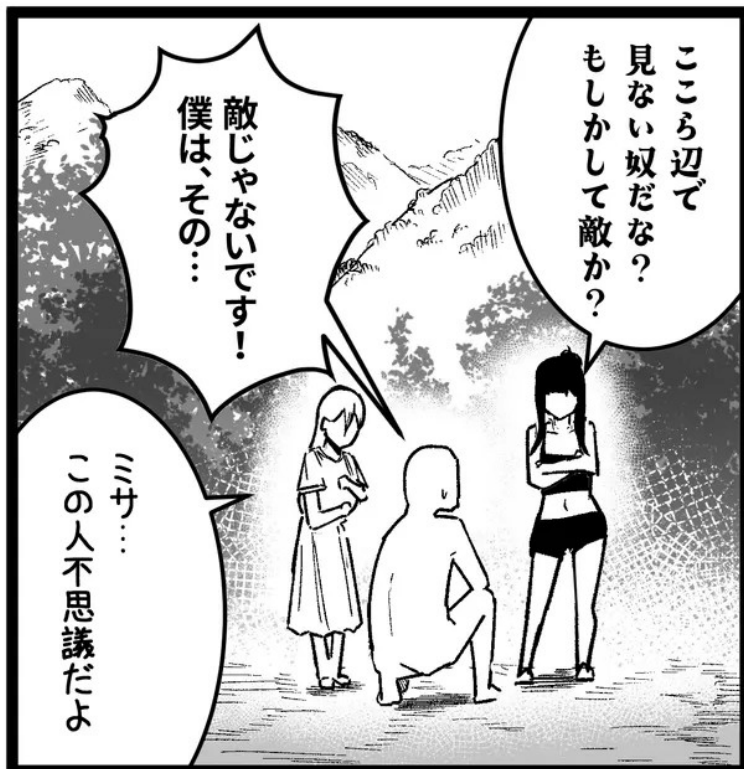
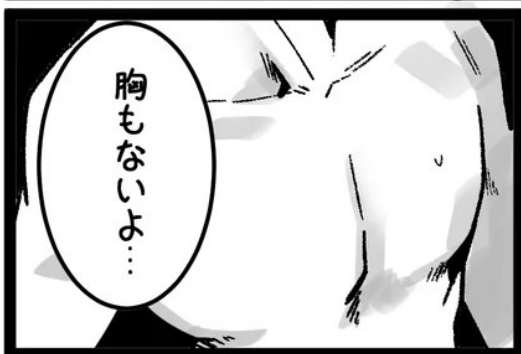


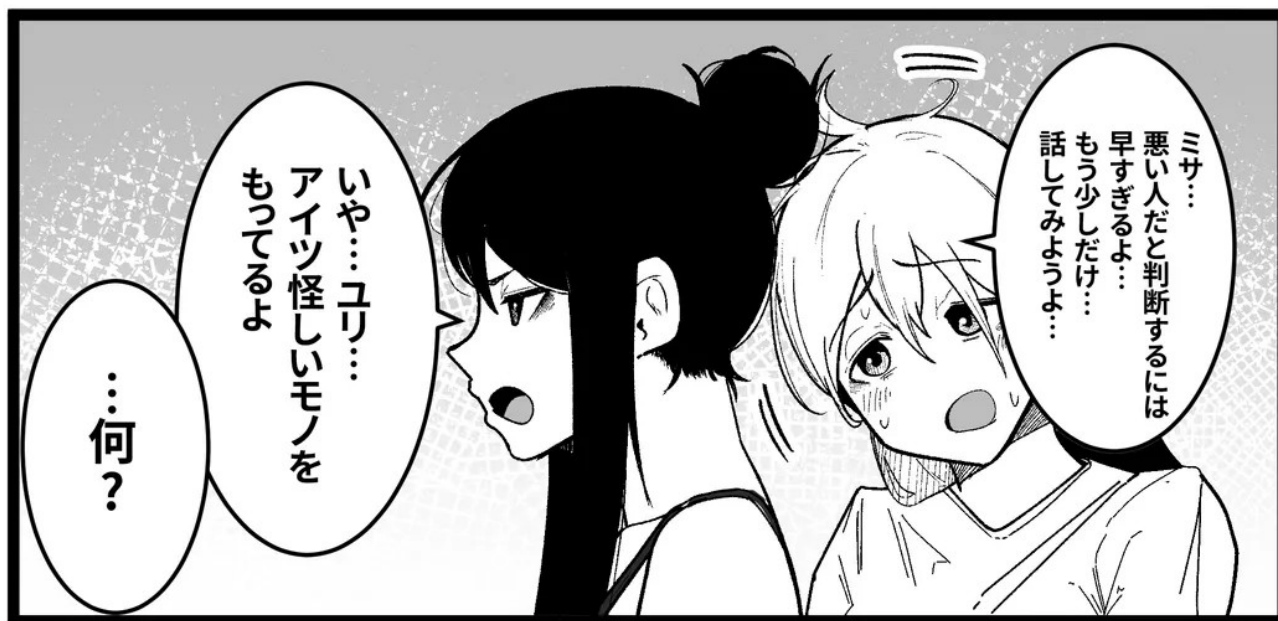
マンガじゃあるまいし…
ありえねえぞ！

とにかく
誰にでも助けてもらおう

そうするにゃあこの裸の
状態からどうにかしないとな
なんか着れるもんとかねえかな？













頭がぼおつとして
どこかに飛んじやいそうです
これが気持ちいいと
いうことでしょうか…

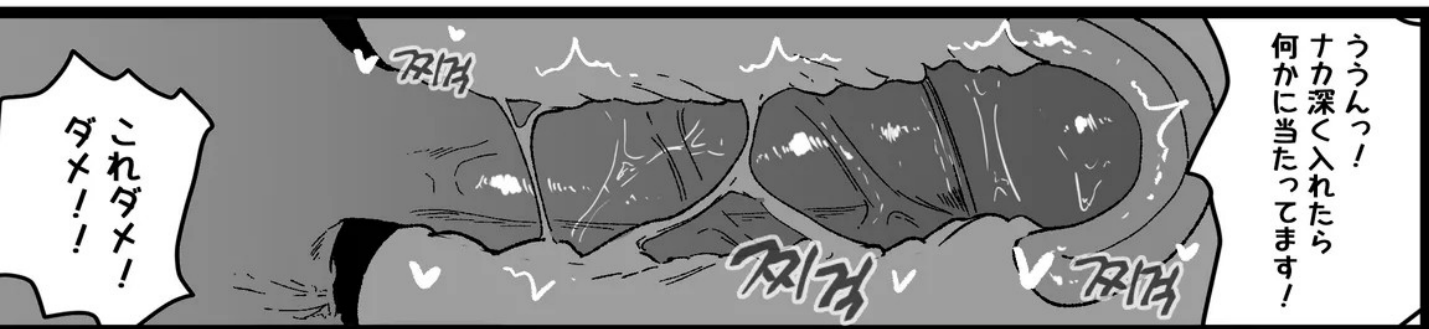
あんっ



あんっ！
これおかしいっ！

うっ！

初めてだからか、
ユリさんのおまんこ、
狭くてきついですね…



ううんっ！
ナカ深く入れたら
何かに当たってます！

これダメ！
ダメ！！



ユリさん！
良すぎて
耐えられない！

出します！



この世界は
男という性別がない、
女だけが
住んでいる世界

むやみに歩き回ったら
怪しく思われるかも
知れないから
しばらくはどこかに
隠れて過ごした方が
良さそうだ。

幸いに、
しばらくは
ミサさんとユリさんの
ところで一緒に
暮らすこととなった。

あつ、
男さんいらっしやっ
たんですね！

ユリさんは田舎町の
唯一の先生で、
朝になったら学校に行く

俺も無駄飯を
食うわけにはいかないから、
食材や焚き物を
集めて学校に持って
行っている。

いつも
ありがとうございます……

いいんですよ、
ははっ！

無垢な生徒たちと
一緒に過ごし
ているからなのか？

あの！
……その

た…大変だったん
ですよ、
お水でも一杯…
いかがでしょうか？

ユリさんは人生初めて
味わった「男」を
だんだん欲しがるように
なった。

はぁんっ♡
気持ちいい♡



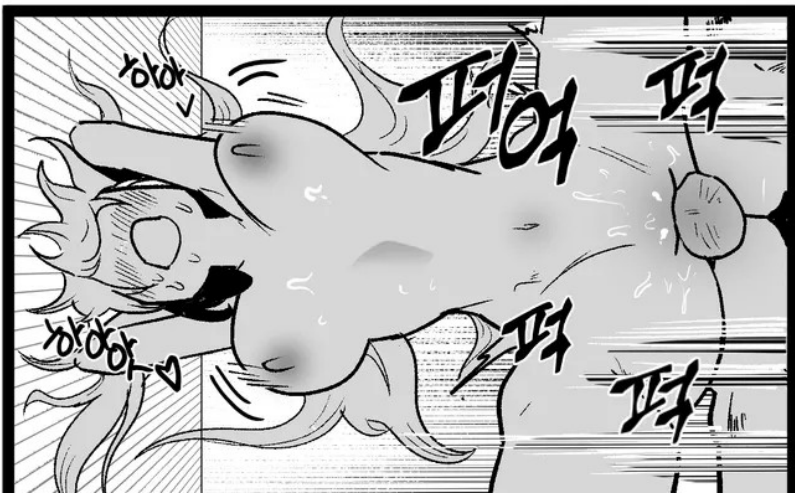
ユリさん、
あんまり大声出しますと
生徒たちに
バレちゃいますよ♡

하앗♡
하앗♡
하앗♡

でも…



男さんの…
アレが入ったり
出たりするたびに
声が勝手に出ちゃいます



はあんっ♡
また来ます！

良すぎて
何かが出そうな♡

ああっ！
出るっ！

アッ！

ユリさん
気持ちよく
行っちゃいましたね

はあ…
イッちゃウ？

まだ知らないことが
多いんですね？
僕が一つ一つ
教えてあげましょう♡

俺も男だから
ユリさんみたいな
スケベを目の前にして
堪えられるはずが
なかった

ミサさんは町で
力仕事を
自任しているらしい。
町の治安、狩りなど…



だからか、
帰宅すると

あー疲れた…



おい男！
人の家に居候すんなら
何かやれよ！

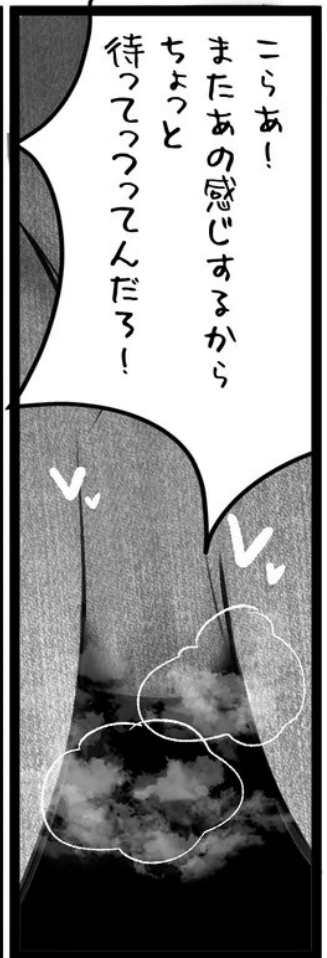
家事してま…
ああ！

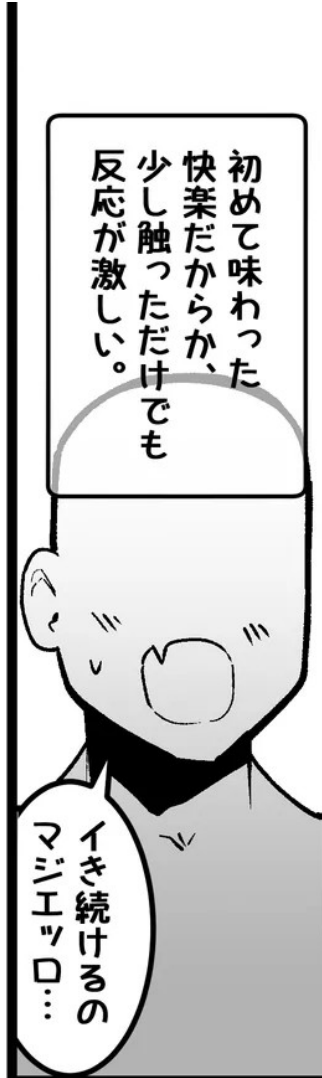
マッサージでも
してあげ
ましようか？

マッサージ？
なにそれ？

わあっ！
なにこれ…
すつきりする…

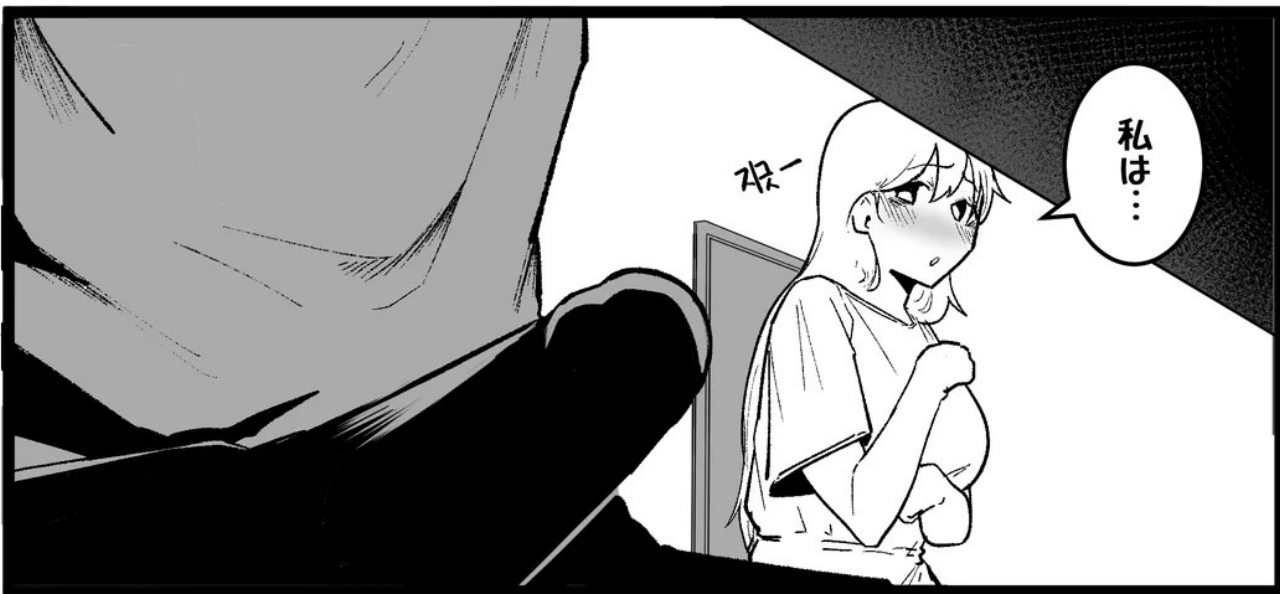


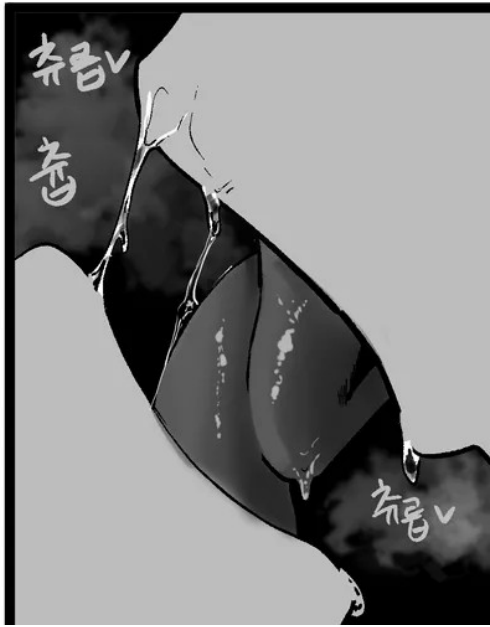
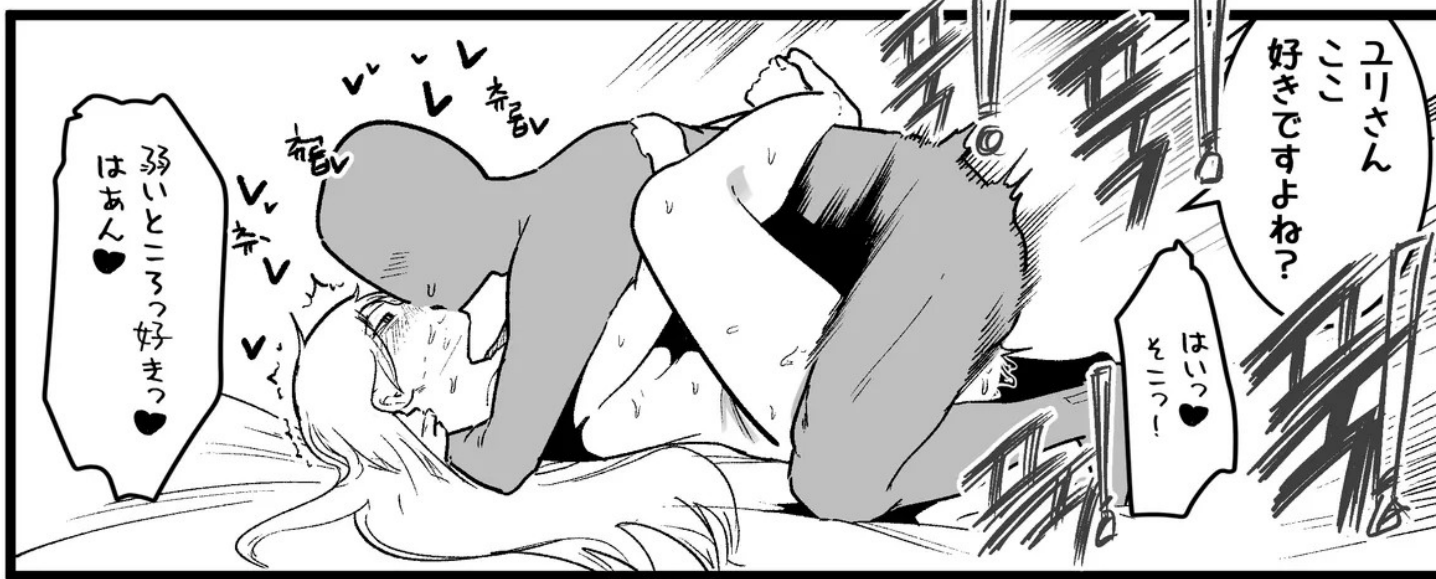
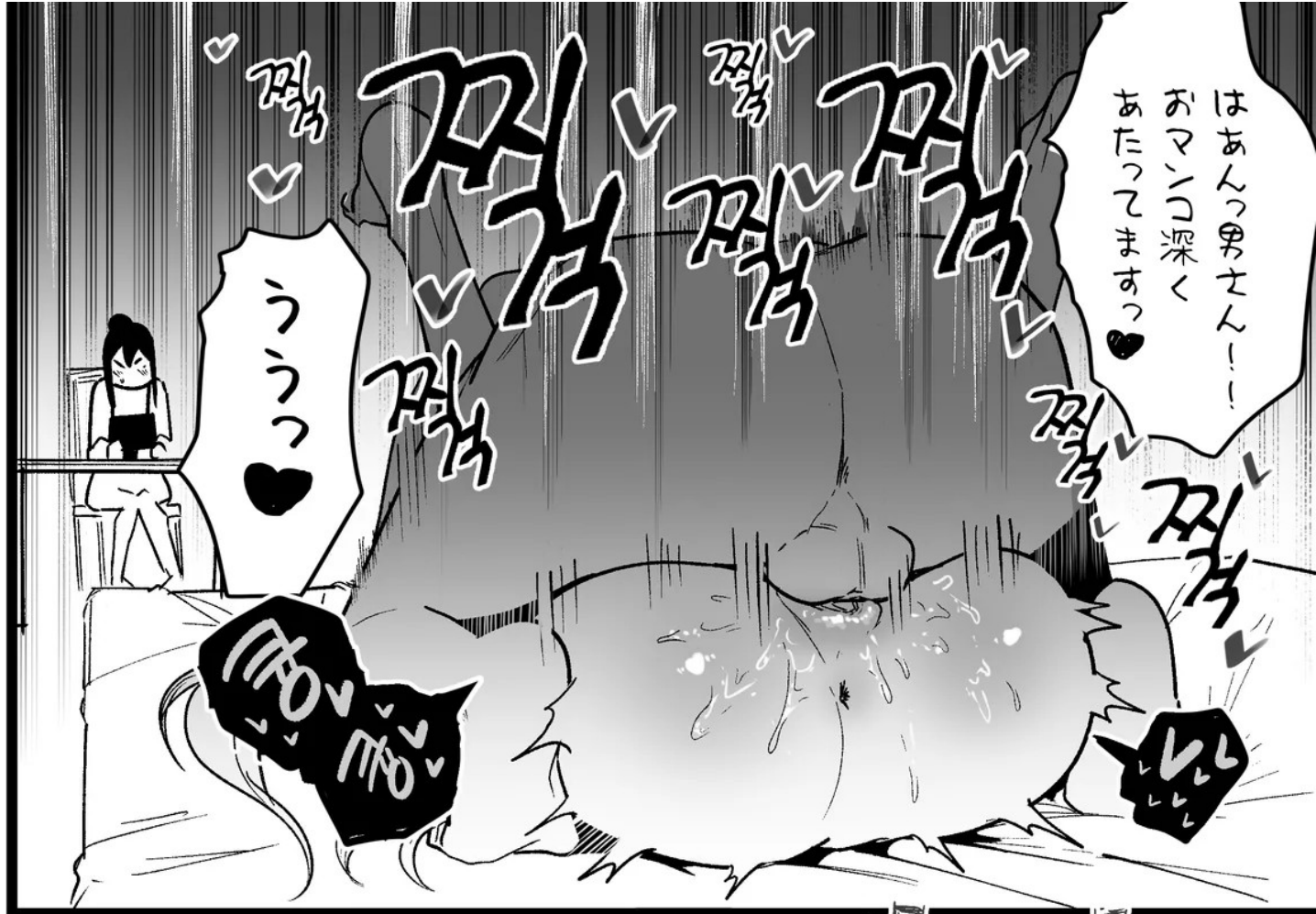












飽きて…

葉草…あんっ
採らなまゃ

すげ…

子供たちが座る机で
するセックス
背徳感すごいですね

寝る前の
セックス大
好きです

やらなく…

ユリさんがぐっすり
眠れるよう
子宮の奥深く
出して差し上げます

